

レジメン名

cetuximab

出典 アービタックス適正使用ガイド

実施部署区分

入院
 外来
 処置

対象疾患

RAS野生型の結腸・直腸癌

進行・再発
補助療法(術前・術後)

投与減量の基準

その他			

投与中止の基準

その他			

1コース期間 28日

総コース数 PDまで

(次のコースまでの標準期間)

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1, d8等)
アービタックス(セツキシズマブ)	250mg/m ² (初回のみ 400mg/m ²)	NS250mL	1時間 (初回は 2時間)	day1、8、15、22
皮膚障害予防として下記を推奨 保湿剤:ヘパリン類似物質油性クリーム0.3% 抗生物質:ミノサイクリンカプセル(100mg) 2cap 分2を6週間。その後の継続に関しては主治医の判断。 対処法(Grade2以下)として下記を推奨 頭皮:アンテベートローション(strong) 顔面:ロコイド(medium) 体幹および四肢:マイザー(very strong)またはリンデロンV(strong) Grade3以上は皮膚科コンサルト 出典:J Clin Oncol 28:1351-1357,2010 ベクティビックスに関連する皮膚障害と対処法				

1日投与順 (経時的にプレ Medikation・ポスト Medikation、 溶解液まで含む)
day1、8、15、22 ①生食20mL CVポートよりのルート確認用 ②ヒドロコルチゾン100mg+ポララミン5mg +生食100mL (15分) ③アービタックス+生食250mL 初回のみ: 400mg/m ² (2時間) 2回目以降: 250mg/m ² (1時間) ④生食50mL フラッシュ用